

ステップアップ研修「対話によるポジティブ・アプローチ」

【 日 時 】	令和2年11月18日（水）9：00～17：00
【 会 場 】	特別区職員研修所
【 受講者数 】	26名
【 講 師 】	株式会社 行政マネジメント研究所 丸山 宏昌 氏
【 研修内容 】	<p><目的></p> <p>問題の原因を分析・追及するギャップ・アプローチだけではなく、未来に向けた目標の達成に焦点をあてたポジティブ・アプローチを学ぶ。また、様々な利害関係者と新しい関係性を創り出し、未来志向の対話を通して課題解決に導く手法を身につける。</p> <p><内容></p> <ol style="list-style-type: none"> ① ポジティブ・アプローチに取り組む。 ② 問題と課題の違いを認識しながら、状況にふさわしい課題を設定する。 ③ 議論と対話の違いを理解し、未来志向で考える重要性を学ぶ。 ④ ファシリテーションとは何かを学び、課題解決に向け効率的に対話の場を進行するスキルを身につける。 ⑤ 課題の設定から解決策の検討・具体化までの一連のプロセスを学ぶ。
【 受講生の声 】	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの技法を学びましたが、まずは話を聞くことを大切にしたいです。その上でファシリテーションを自分の中でしっかり理解して、会議で活用し、主体的に参加できる職場づくりを目指していきたいです。 ・ポジティブ・アプローチの手法を学んだことで、業務だけでなく、職場環境などの課題を積極的に、幅広い視点で考える大切さに気づくことができました。 ・対話や会議に苦手意識がありましたが、研修に参加したことによって「次の会議はこうしてみよう」という意欲が湧いてきました。 ・具体的な例をたくさん出してもらえたことで、自分にも身近に感じることもあり、理解しやすかったです。